



世界最先端のマーケティング手法を使って、90日で業績アップを目指す実践経営者のための、現場で即活用できる情報を手に入れることができます。



<http://www.top1special.com>

## 銀行から借りるのに、今なすべきこと

**借金コンサルタント 小堺桂悦郎**

ドウモ。『借金バンザイ!』(フォレスト出版)のコザカイです。  
このトップワンスペシャルの第4号で、「今年は銀行の正念場」だと言いました。ペイオフ全面解禁(2005年4月)に向けて、いよいよ銀行が生き残りをかけてるって話しをしました。  
でもさ、銀行にとって正念場なら、銀行からお金を借りてる企業あるいは借りようとしている企業にとっても正念場なんじゃないの?ってことですよね。  
ということで、今回は、銀行から融資を受ける上で(受け続けるためにも)、今、何をすべきか?についてお話ししましょう。

### 基本編

#### ケ - ス1) 債務超過または直前決算で赤字の場合

債務超過の説明はカット。まずこの単語を知らないようじゃ銀行と付き合っていく上で不勉強です。もし、このケ - スの場合、銀行から作れと言われなくても経営改善計画を書きましょう。これはA41枚のごく簡単なものでもOK。

どうやって売上げを増やすか?あるいは経費を減らすか?処分(換金)できるものはあるのかないのか?大雑把に言ってこの三つのポイントを書きましょう。

そして、次の決算が終わったと同時に銀行に提出しましょう。

#### ケ - ス2) 借入れが多数ある場合

ケ - ス1)ではないが、つまり、なんとか黒字ではあるが資金繰りが苦しいというケ - スの場合です。黒字なのに資金繰りが苦しいというのには様々な理由があるでしょう。しかし、借入れが複数の銀行などから多数あるということは、返済のために資金繰りが苦しくなるといえます。

そういう場合は、当面は借り換えで資金を回していくしかありません。となると、今いったい何処の銀行からどんな種類の融資を受けているのかがポイントになります。

借り換えをするためにロ - テ - ションを組まなければなりません。

早速、借入れの一覧表を作成しましょう。

#### ケ - ス3) 銀行融資取引が1行だけの場合

いますぐ銀行取引を増やしましょう。1行取引は良くも悪くも危険です。当座預金から手貸し・証貸し、

手形割引・・・あらゆる融資取引が1行だけというのは危険です。  
危険な理由は二つ。まず、自社の業績がケ - ス1)になってしまった場合は、融資の継続がストップする恐れがあります。  
次に、その取引銀行が今後ペイオフに向けて合併やあるいは公的資金が入ったりした場合、やはり安定的な融資取引が望めなくなる可能性があります。

## 応用編

### ケース1)の場合

決算状況が深刻の場合でなおかつ借入れ返済が多額の場合、リスケジュールを検討しましょう。今なら、銀行のほうでも交渉によってはある程度柔軟に対応してくれます。がしかし、ペイオフ解禁後はそうではないでしょう。  
なぜならば、健全な融資先とつきあっている銀行が健全な銀行としてペイオフ解禁後に生き残っていける理屈だからです。

### ケース2)の場合

決算状態次第によっては、信用保証制度の利用がカギになってきます。なかでもセ - フティネット保証あるいは借り換え保証といったものは、その使い方には要注意です。  
安易に借り換え保証を使ってしまうと、リスケ同じことになってしまい、継続融資が止まる可能性が大きいです。  
また、プロパ - 融資と信保つき融資が混在してる場合も、銀行としてはその取り扱いに悩むところですから、やはり借入れの一覧表の作成はかせませません。

### ケース3)

融資取引を増やす際には、何から始めたらいいかということですが、現在はビジネスロ - ンという新規取引OKの融資商品が流行しています。  
いきなり新規の融資を始めるには、こういったロ - ンがもってこいです。

## 番外編

すでにリスケして2年目以降を向かえる場合

リスケする際には、予算などの計画を出しているはずですが、実績などの経過報告は銀行にしていますか？三ヶ月に一度は予算・実績対比表を出しましょう。  
リスケした場合、たった1年やそこらではなかなか回復が難しいのが現状です。  
一発逆転を狙うようなことをして、ますます状況を悪化させないことが何よりも大切です。

とまあ、ちょっと固めに箇条書きでお話ししましたが、たまには借金のこともしっかり考えましょうね、ってことですよ。

業績が悪ければ悪いほど考えたくないもんだし、一発逆転ホ - ムラン狙いたくなるのもわかるけどね。

少なくともね、ケ - ス1)や2)の場合とかはさ、お金のかかる投資はやっちゃだめですよ。

番外編はもちろん言うまでもないこと。

この私の執筆を読みながら資金繰り上の手当てをして、他のメンバ - のマ - ケティングレポートを読んでさ、みんなお金のかからない話しなんだからさ。

ね、トップワンってスペシャルでしょ？ じゃあまた。

**警告！**

このレポートに収録されている文章および内容については、ダウンロードした方がご自身で読み、ご自身のために役立つ用途に限定して無料配布しています。

このレポートを、販売、オークション、その他の目的で利用するには、著作権者の許諾が必要になります。

このレポートに含まれている内容を、その一部でも著作権者の許諾なしに、複製、改変、配布を行うことおよびインターネット上で提供する等により、一般へ送ることは法律によって固く禁止されています。